



リニア中央新幹線に係る環境調査の結果等の報告書について、 環境保全の見地からの御意見をお寄せください

東海旅客鉄道株式会社(JR東海)が、令和6年6月27日に、リニア中央新幹線に係る「令和5年度における環境調査の結果等について【長野県】」(以下「報告書」という。)を公表しました。

県では、報告書に対して助言をする予定ですので、環境保全の見地からの御意見をお持ちの方は、次のとおり意見書を提出してください。

報告書の概要

令和5年度にJR東海が実施した水資源、動物及び植物に係る調査結果等

報告書の閲覧方法

JR東海のホームページにおいてご覧いただけます。

https://company.jr-central.co.jp/chuoshinkansen/efforts/nagano/posteriori_survey.html

環境保全の見地からの意見提出先等

提出先	〒380-8570(本郵便番号の記載があれば住所の記載は省略できます。) 環境部環境政策課環境審査係 FAX:026-235-7491 ながの電子申請サービス https://apply.e-tumo.jp/pref-nagano-u/offer/offerList_detail?tempSeq=45305
提出期限	令和6年8月7日(水)まで
提出方法	氏名、住所、報告書の名称及び意見を日本語により記載の上、上記提出先に郵送、持参、ファックス又はながの電子申請サービスで提出してください。 (意見書については、別添の様式を参考にしてください。)
意見の取扱い	いただいた御意見に配慮の上、環境保全の見地から県として助言を述べます。 ※いただいた個人情報は、他の目的には使用しません。

【参考】

○報告書とは

JR東海がリニア中央新幹線関連工事に係る評価書及び事後調査計画書に基づいて実施した事後調査、モニタリング及び環境保全措置の実施状況について取りまとめ、関係自治体等に送付し、公表したものです。

今回の報告書は令和5年度に実施した事後調査、モニタリング及び環境保全措置の実施状況について取りまとめられたものです。

○県の助言とは

報告書に対して、県では専門家等の意見を聴きながら、事業の実施に伴う環境への影響が最大限回避・低減されるよう、環境保全の見地から助言を行っています。

暮らしの足元、ふと見つめ直す。
そこからはじまる暮らしの
ゼロカーボンシフト「暮らしふと」

暮らしふと信州 | WEBサイトはこちら

(問合せ先)

担当 環境政策課環境審査係 塩入、伊東

電話 026-235-7163(直通)

026-232-0111(代表)内線 2782

FAX 026-235-7491

e-mail kankyo@pref.nagano.lg.jp

